

2009年度津田塾大学同窓会セミナーのご案内

本来なら今年、隔年開催の同窓会夏期セミナー（第28回）が開かれる年です。かつてのセミナーは、熱心な受講生が（遠隔地の方は小平の懐かしい寮に宿泊して）、5日間にわたる多くの講座のうちから自分に興味のあるものを選択受講していた、ある意味ではホームカミング的なセミナーでした。しかし、いろいろな講座が他大学や地方自治体等でも開かれたり、中高の教員の方がまとめて夏休みを取ることが困難な状況となったりしたからか、受講生が減少してきて、近年は2日間のプログラムとなり、参加者はほとんど関東地方の方で、受講者数が予定した定員の半数に満たない講座があるという事態も生じてきました。そこで、理事会では抜本的な改革を試み、下記のようなセミナーを企画しました。多くの方の参加をお待ちしています。

（津田塾大学同窓会会長 江尻 美穂子）

春



講演 『希望の学校』を通してみたアフガニスタンの実情

講師：駿溪 トロペカイ氏 「希望の学校」代表

日時：2009年6月17日（水）13：30～16：00

会場：津田ホール会議室 T101、T102（1F）

申し込み：先着80名 参加費：1,000円（学生半額）

「女性の参加なしには国の再建は不可能です。アフガニスタンは世界で最も女性の識字率の低い国の一つです。理由は地理、歴史、民族、宗教などの影響によるものです。女性の権利—教育、仕事、社会的活動への参加、結婚、健康などについてお話をうかがいます。」

夏



講演 田嶋陽子氏講演会

講師：田嶋 陽子氏（英大13） 女性学研究者

日時：2009年8月1日（土）13：30～15：30

会場：津田塾大学 軽井沢セミナーハウス

（長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢字西屋敷裏外167-51 別荘番号2309）

申し込み：講演・先着50名 参加費：1,000円（学生半額）

宿泊：先着20名に限り、セミナーハウスでの宿泊が可能 宿泊費：2,100円

「現在の日本は政治、経済、教育など多くの分野において問題が未解決のまま放置され、解決の糸口すら見えない状況です。そうした中でもより良い生き方を求めて努力を続けていらっしゃる同窓の田嶋陽子氏は、次々に人生の可能性を探りながら常に前進を心掛けておられます。その強靱な生き方をご本人から伺い、一緒に語り合う予定です。」

*翌日の8月2日（日）はハイキング、ショッピング、美術館めぐりなどお楽しみください。

秋



能楽 「日本の伝統芸能『能楽』の魅力について」—実演を交えながらの解説—

講師：墨 敬子氏（数大13） 観世流能楽師

日時：2009年10月3日（土）14：00～16：30

会場：津田塾大学同窓会会議室

申し込み：先着40名 参加費：1,000円（学生半額）

「600年間磨きぬかれた能楽は、2001年にユネスコの世界重要無形文化遺産に認定されました。時代や地域を越えて人々を魅了し現代に生きる能楽の魅力に迫ってみたいと思います。能独特の楽器、衣装、能面など雰囲気も独特ですが、今回は能舞台の触りの部分を実演し、解説していただきます。能面も近くでご覧いただけます。能ははじめてという方も楽しく学べます。」

☆ お申し込みについては、まずお電話（03-3478-1972）で事務局にて受付後、すぐ郵便振替で送金してください。振替票の通信欄には、講座名、氏名、卒業回数、住所、電話番号を明記してください。

郵便振替：口座番号 00110-9-23230 加入者名 津田塾大学同窓会

〈同窓会後援事業〉

21世紀の思想と文化を考える連続企画 主催：津田塾大学（千駄ヶ谷教育研究機構＋言語文化研究所）

* 対談「21世紀の国家とアイデンティティ 2009—政治と思想のゆくえ」

対談者：姜尚中（東京大学大学院教授）＋ダグラス・ラミス（政治学者）

日時：2009年6月12日（金）17：30（開場） 18：00（開演）～19：30

* 鼎談：「狸どもの恩恵—物語が生まれるとき」

アーサー・ビナード（詩人）・梶山俊夫（画家）・高樓方子（作家）

日時：2009年7月17日（金）17：30（開場） 18：00（開演）～19：30

いずれも参加費は無料で申し込みは不要です。先着順（定員400名）

会場：津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス 津田ホール

問合せ：メールでお願いします。E-mail: peaceart_project2009@yahoo.co.jp